

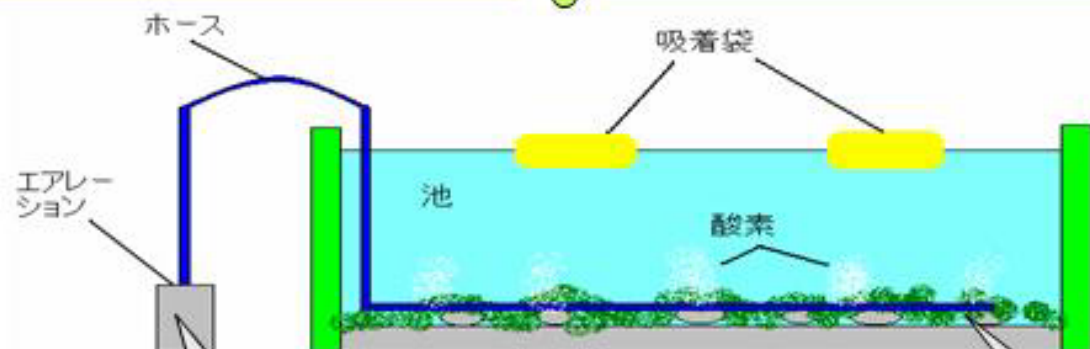
好気性微生物を使用しての水質浄化

野々市中央公園親水池の現状

池は藻が大量発生して公園利用者が頼めない。
また、悪臭も池周辺に漂っていてあまり良くない。

目的

藻や悪臭を除去して公園利用者が頼しみの持てる池にすることが目的である。



エアレーション



好気性微生物のための
酸素を供給する装置



上: **ハイクリンE**
好気性微生物が入っている薬品

下: **吸着袋**
ハイクリンEを入れる袋



ホース



途中途中に穴が割いてい
るホースであり、穴からエア
レーションからの酸素が出る。
長さは約10~15m。

使用例 除去

藻 1~2ヶ月
悪臭 3~4日



使用イメージ



方法

- ・吸着袋にハイクリンEをいれ池に浮かす(野々市中央公園親水池の場合は2~3個)。
- ・エアレーションを池のそばに設置する。
- ・池の中央にホースを設置する。

結果

好気性微生物(ハイクリンE)を使用することで池の中の藻や有機物や老廃物などを分解する。これによって悪臭やらん藻除去にもつながる。好気性微生物が死滅しないためにエアレーションを使用して酸素を供給させてあげる。

金沢工業大学
110-8501 工學部5号館

7のふゆやま:
「野々市中央公園親水池のらん藻改善」
ケース番号:11023
チーム番号:5
チーム名:TECPON
チームメンバー:中西純也 沼森一平
西村誠志 前田美之 村田博伸
担当教員名:土佐允司